

学校施設の耐震化等に関する説明会

- 1 開催日時 平成22年6月22日（火）午後8時00分～午後8時30分
- 2 開催場所 京丹後市立溝谷小学校 校長室
- 3 出席者 金久政策総括監、吉岡教育次長、三田参事、
中川都市計画・建築住宅課長補佐、藤村学校教育課長、
服部学校教育課主任 計6名
地元出席者 6名
- 4 内 容
 - (1) あいさつ
 - (2) 資料説明 京丹後市立学校施設の耐震化方針（案）
 - (3) 質疑応答
- 5 要 旨
吉岡教育次長、京丹後市立学校施設の耐震化方針（案）説明

質疑応答

（出席者）

耐震補強は片面と同じように、対称に反対側もされるのですか。

（補佐）

そうではありません。今すでに壁があるところのバランスも考えますので、壁を増設するのは、西側の棟で2箇所、東側のこちらの棟で1箇所であります。体育館の場合は、筋交いの取替えが4箇所と、増設が4箇所、部分的に柱を補強します。それで今の基準に合うということであります。

（出席者）

柱が重なるところは風通し、明かりが遮られたりすることがありますか。

（補佐）

少しだけ日が入らないところはどうしても出てきます。この骨組みの模型は、分かりやすいように分厚い物で作っていますが、鉄骨の筋交いの幅は20cmくらいです。

（出席者）

見たことはありますけど、結構大きい印象があります。

（補佐）

テレビなどで、都会の学校ではこういうものが見えているところが結構あります。

（出席者）

CT×SD 値というのは、Is 値とは関連はないですか。

（補佐）

Is 値がすでに0.7ある場合でも、そのCT×SDが0.29になる場合もあります。Is 値が0.7あっても、CT×SD 値が0.3を下回る場合は、耐震補強しなければならないという指針があります。

(出席者)

Is 値が 0.7 超えていて、CT×SD が 0.3 未満というのはいないですか。

(補佐)

Is 値が基準より低く耐震補強をする時は、その CT×SD 値も基準に合うように補強していきます。

(出席者)

難しい言葉がたくさんあって分かりづらい。説明会は、来月以降のこのようですが、いつ開かれるのですか。

(教育次長)

7 月の下旬ぐらいに議会の方で報告させていただけるならば、その議会以降になります。議会を通ったから次の日から地域に回るとはなかなかできないので、中旬以降になってしまいかと思います。他の地域にも説明に行っていますので、ここに来させていただくのはいつかということはまだお話できない状況です。

(出席者)

要望をいろいろと聞いておられると思うが、必ずしもそうならないと思うのですが、ある程度は聞いてもらえるものでしょうか。その辺が聞きたいです。

(教育次長)

要望を出していただいたら結果がこうなるという約束はできませんが、検討する中で、聞かせていただいたことを考えていきたいと思っております。ただ言われたことをそのまま、「はい、そうです」というわけにはいかない部分がありますので、いろんな検討で精査させていただきたいと思っております。

(閉会 20 時 30 分)